

事業実績 文化芸術交流

1. 日本の多様な文化・芸術の海外への紹介 (P.13-15 参照)

(1) 外交上重要な機会、国・地域への重点的な対応

① 米国

企画展「アクションと未知の間で―白髪一雄と元永定正」

企画展「樂一茶碗の中の宇宙」

米州学芸員交流事業（横浜トリエンナーレ、札幌国際芸術祭、京都国際現代芸術祭との連携）

在米現代日本美術作品リサーチプロジェクト

コマ撮りアニメ・レクチャー・デモンストレーション

巡回展「キャラクター大国、ニッポン」、「未来への回路―日本の新世代アーティスト」、「新・現代日本のデザイン100選」、「パラレル・ニッポン」、「現代日本の陶磁器」、「3.11―東日本大震災の直後、建築家はどうか対応したか」、「東北―風土・人・暮らし」

その他、巡回展に合わせた専門家派遣によるレクチャー・デモンストレーション等

② 中国

日中芸術家・キュレーター・制作者交流事業

日中韓共同制作演劇『祝／言』北京再演

劇団 SCOT と上海戯劇学院との国際共同制作

WASABI（邦楽）中国公演、中孝介（音楽）中国公演

「新海誠の世界」展

巡回展「日本の現代写真」、「美しい東北の手仕事」、「日本人形」

その他、巡回展に合わせた専門家派遣によるレクチャー・デモンストレーション等

③ 韓国

日韓国際共同制作『半神』ソウル・東京公演

NHK 交響楽団ソウル公演

巡回展「未来への回路―日本の新世代アーティスト」等

④ ASEAN

岩槻人形製作ワークショップ（タイ）

文化協力：ベトナム舞台芸術関係者中期招へい、ASEAN オークストラ支援、キュレーター・ワークショップ「RUN & LEARN: New Curatorial Constellations」

巡回展「美しい東北の手仕事」、「3.11―東日本大震災の直後、建築家はどうか対応したか」

その他、巡回展に合わせた専門家派遣によるレクチャー・デモンストレーション等

⑤ 日本・スイス国交樹立 150 周年、「V4 + 日本」交流年

企画展「ロジカル・エモーション―日本現代美術展」（スイス、ポーランド）

歌舞伎舞踊と素浄瑠璃公演（スイス、ハンガリー、ポーランド）

ジュネーブ国際図書展における漫画ワークショップ

7 都市巡回日本映画祭（バーゼル、ベルン、ジュネーブ、ローザンヌ、ルガーノ、ザンクト・ガレン、チューリッヒ）

役所広司特集映画上映会（チューリッヒ）

山下洋輔& LOTUS POSITION 中欧巡回公演（チェコ、スロバキア）、中欧学芸員グループ招へい

巡回展「東北―風土・人・暮らし」「戦後日本の変容」等

⑥ 日・ボリビア外交関係樹立 100 周年

国立劇場おきなわ南米巡回公演（ブラジル、ボリビア）、巡回展「手仕事のかたち」等

⑦ 支倉使節団訪墨 400 周年「日墨交流年」

セルバンティエノ国際芸術祭 日本招待国参加

⑧ 日・カリブ交流年

巡回展「キャラクター大国、ニッポン」と関連レクチャー・デモンストレーション

空手レクチャー・デモンストレーション（ハイチ）

寿司デモンストレーション（在米日本文化専門家中南米派遣）等

⑨ 日・中米交流年

水木一郎アニソン・ライブ（コスタリカ）

和太鼓公演、箏とタブラ公演（いずれも在米日本文化専門家中南米派遣）等

⑩ 日露武道交流年

柔道レクチャー・デモンストレーション

(2) 広く全世界に向けた継続的な事業展開

① 国際交流基金海外巡回展

デザイン、建築、写真、工芸、武道、ポップカルチャー等、様々なテーマのもとに制作した巡回展を計 65 カ国 115 都市において開催。

② 日本映画上映

国際交流基金フィルムライブラリーを活用した、日本映画祭・日本映画上映会を 68 カ国 1 地域の 152 都市において実施。11 カ国における 15 件の日本映画上映会に対し経費を支援。更に、80 カ国 1 地域・109 の在外公館・国際交流基金海外拠点に向け、日本のアニメ映画作品の多言語字幕付 DVD を配布して、日本映画上映の機会を広く提供。

③ テレビ番組紹介

ドラマやドキュメンタリーなど日本のテレビ番組を 16 カ国で放映。

④ 翻訳出版助成

16 カ国で 30 件の日本の図書の翻訳・出版を支援。

⑤ 国際図書展参加

世界各地で 17 件の国際図書展に参加。ブース出展に合わせて、講演会や映画上映会、伝統芸能公演、折り紙教室、マンガ教室等の日本文化紹介事業やお試し日本語講座等を実施。

⑥ 国際美術展・建築展参加

第 14 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展において、日本館展示「In the Real World: 現実のはなし～日本建築の倉から～」(コミッションナー：太田佳代子氏)を企画・実施。

アジアン・アート・ビエンナーレ・バンガラデシュ 2014 への日本公式参加（キュレーター：高橋瑞木氏、参加作家：Chim ↑ Pom）を企画・実施。

(3) 日本文化紹介・文化交流の基盤づくり

① 専門家等交流

インドをはじめとする諸外国の学芸員の招へい、国内外の学芸員による国際シンポジウム等の開催

横浜トリエンナーレ、札幌国際芸術祭、京都国際現代芸術祭の実施時期に合わせた世界各国の美術関係記者の招へい

日本ベンクラブ「日本文化セミナー 歴史・社会・文学」（キルギス）日・アラブ首長国連邦（UAE）芸術家・文化人交流事業（アラブ首長国連邦）等

② 情報発信

Performing Arts Network Japan: 日本の舞台芸術関連情報を発信する和英ウェブサイト 年間アクセス数 486,074 件、メルマガ登録者数 1,256 人

日本映画データベース（JFDB）：年間アクセス数 1,243,445 件 『Japanese Book News』：日本の新刊書や最新出版情報を紹介する季刊英文ニュースレター発行

日本文学翻訳書誌データベース：年間アクセス数 3,840 件

翻訳推薦著作リスト『Worth Sharing』：第 3 号「日本の愛」発行

2. 文化・芸術を通じた世界への貢献 (P.16-17 参照)

(1) 双方向型、共同作業型の交流事業

① 国際共同制作事業

日韓共同制作演劇『半神』（野田秀樹演出）

日中韓共同制作演劇『祝／言』北京再演

アジア学生パッケージデザイン交流事業（韓国、タイ、インドネシア、日本）

② 双方向型の人的交流／専門家間のネットワークづくり

外務省主催「第 8 回国際漫画賞」受賞者の招へい（中国、マレーシア、モンゴル）

IETM サテライトミーティング in メルボルン（オーストラリア）

日韓若手演劇作品相互紹介事業

北京演劇ワークショップ

(2) 世界共通の課題への取組み

① 文化遺産保護・継承、スポーツ分野での指導等に取り組む事業
カマン・カレホユック博物館「保存修復学」フィールドコース（トルコ）レスリング専門家派遣（スーダン）等

② ASEAN 諸国向け文化協力事業

ASEAN オーケストラ支援

ASEAN 美術関係者支援

ベトナム青年劇場支援

③ 東日本大震災復興に向けた事業

日中韓共同制作演劇『祝／言』北京再演

巡回展「3.11―東日本大震災の直後、建築家はどうか対応したか」「東北―風土・人・暮らし」「美しい東北の手仕事」および関連レ

クチャー・デモンストレーションの実施

その他、東北を舞台とした、あるいは復興・再生をテーマとした劇映画やドキュメンタリー DVD の上映会等

〔文化芸術交流事業プログラム〕

（本文中に件数が明示されているプログラムを除く）

文化芸術交流海外派遣……………37件(39カ国 71 都市)

国際展参加……………2 件(2カ国 2 都市)

企画展……………8 件(5カ国 6 都市)

専門家等交流……………19件(20カ国 24 都市)

文化芸術交流海外派遣助成……………136 件(67カ国 261 都市)

海外展助成……………55件(27カ国 52 都市)

パフォーミングアーツ・ジャパン（北米）……9 件(2カ国 15 都市)

パフォーミングアーツ・ジャパン（欧州）……11 件(10カ国 36 都市)

文化協力……………5 件(7カ国 17 都市)

文化協力助成……………5 件(5カ国 9 都市)

3. 中国との青少年交流 (P.18 参照)

(1) 中国高校生長期招へい事業

第 8 期生 30 人が研修を終えて帰国、第 9 期生 31 人が新たに来日。

(2) 「ふれあいの場」設置・運営事業

中国国内 12 都市（うち 1 都市は移転に向け休止中）に設置された、ふれあいの場を運営。2014 年度延べ来場者数（含雑誌・書籍等閲覧者）は 31,561 人。

(3) 日中交流担い手ネットワーク整備事業

派遣事業 12 件、招へい事業 5 件を実施、事業情報の発信、関係者間の情報共有と連携強化のために、オリジナルウェブサイト「心連心ウェブサイト」を運営。